



本稿は2020年8月13日、AIG米国本社が発表した英文プレスリリース（原文）の参考訳です。
本稿と原文との間で解釈に相違が生じた際には、原文が優先します。

Press Release

AIG
175 Water Street
New York, NY 10038
www.aig.com

デイビッド・マッケルロイがAIGの 損害保険事業部門CEO兼エグゼクティブ・バイスプレジデントに就任

2020年8月13日（ニューヨーク）：アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（ニューヨーク証券取引銘柄：AIG）は、現在、ノースアメリカ・ジェネラル・インシュアランスの社長兼CEOのデイビッド・マッケルロイがAIGの損害保険事業部門CEO兼エグゼクティブ・バイスプレジデントに昇格し、同日付で就任したことを発表しました。

デイビッド・マッケルロイは、損害保険事業部門のエグゼクティブ・リーダーシップ・チームをリードするとともに、AIGエグゼクティブ・リーダーシップ・チームのメンバーに加わり、AIG, Inc.の社長兼グローバル・チーフ・オペレーティング・オフィサーであるピーター・ザッフィーノにレポートします。

ザッフィーノは、次のように述べました。「マッケルロイ氏は、AIGの損害保険事業の改善とマーケットリーダーとしてのAIGのポジショニングにおいて重要な役割を果たしています。この極めて見合った昇格の発表ができることを嬉しく思うとともに、AIGが勢いを維持しながら卓越したアンダーライティングと収益性を伴った成長に向けた戦略を遂行していくなかで、引き続き、マッケルロイ氏と損害保険事業部門の世界有数のリーダーシップ・チームと共に働くことを楽しみにしています。」

マッケルロイは、「損害保険事業部門の全世界の社員の皆さんをリードし、AIGの強固な基盤を構築していくことを誇りに思います。私たちは複雑なリスクにおける問題を解決し、また私たちのお客さまや、ディストリビューション・パートナー、そしてステークホルダーに価値をもたらすために、規律あるアンダーライティングの実現とオペレーションの最適化に積極的に注力していきます。」と述べました。

AIG, Inc.のCEOであるブライアン・デュパロウは、「我々は、AIGに保険業界の経験豊富な社員が多くいることを幸運に思いますし、マッケルロイ氏のかじ取りの下、損害保険事業部門は引き続き良い状態を維持すると思っています。マッケルロイ氏の昇格を祝うとともにザッフィーノ氏が損害保険事業部門の改善において多大な貢献をしてくれたことに感謝します。ザッフィーノ氏はAIG, Inc.の社長兼グローバル・チーフ・オペレーティング・オフィサーとしての全社的役割を更に大きく展開していくなかで、損害事業保険部門とAIG 200の推進において、これまでと同様の規律と厳しさをもって進めていくことでしょう。」と述べました。



マッケルロイは、2018年10月にレキシントン・インシュアランスの社長兼 CEO として AIG に入社し、2019年6月にノースアメリカ・ジェネラル・インシュアランスのプレジデント兼 CEO に就任しました。AIG に入社以前は、アーチ・インシュアランス・グループ・インクのエグゼクティブ・チェアマンやアーチ・ワールドワイド・インシュアランス・グループのバイス・チェアマンを歴任するなど保険業界において多くのリーダーシップの役割を担ってきました。

AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、現在 80 以上の国や地域で損害保険、生命保険、退職給付およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIG グループの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客さまの資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。持株会社 AIG, Inc.はニューヨーク証券取引所に上場しています。

AIG の追加情報については www.aig.com | You Tube : www.youtube.com/aig | Twitter : [@AIGinsurance](https://twitter.com/AIGinsurance) www.twitter.com/AIGinsurance | LinkedIn : <http://www.linkedin.com/company/aig> を参照ください。AIG に関する追加情報を記載しているこれら参照先は便宜上提供されており、かかるウェブサイトに記載されている情報は、参照することにより本プレスリリースに組み込まれていません。

AIG とは、AIG, Inc.傘下の全世界の損害保険、生命保険、リタイアメント・サービス事業ならびに一般的な保険事業のマーケティング名です。より詳細な情報については当社のホームページ（www.aig.com）を参照ください。全ての商品およびサービスは AIG, Inc.傘下の子会社または関連会社により引き受けまたは提供されています。これらの商品およびサービスは一部の国では利用できない可能性があり、実際の契約に準拠します。保険以外の商品・サービスは、独立した第三者によって提供されることがあります。一部の損害保険の補償については、サープラス・ラインの保険会社によって提供される可能性があります。サープラス・ラインの保険会社は、一般的に米国州政府保証基金に加入しないため、当該基金による保証は行われません。